第12回 美術教育フォーラム

◎第１部／講演　（10：30 ～ 12：30）

「TACTILE＝視覚　さわることから開ける世界」

駒形克己（造本作家／デザイナー）

◎第２部／パネルディスカッション　（13：30 ～ 16：30）

「障害・慢性疾患への支援と美術教育」

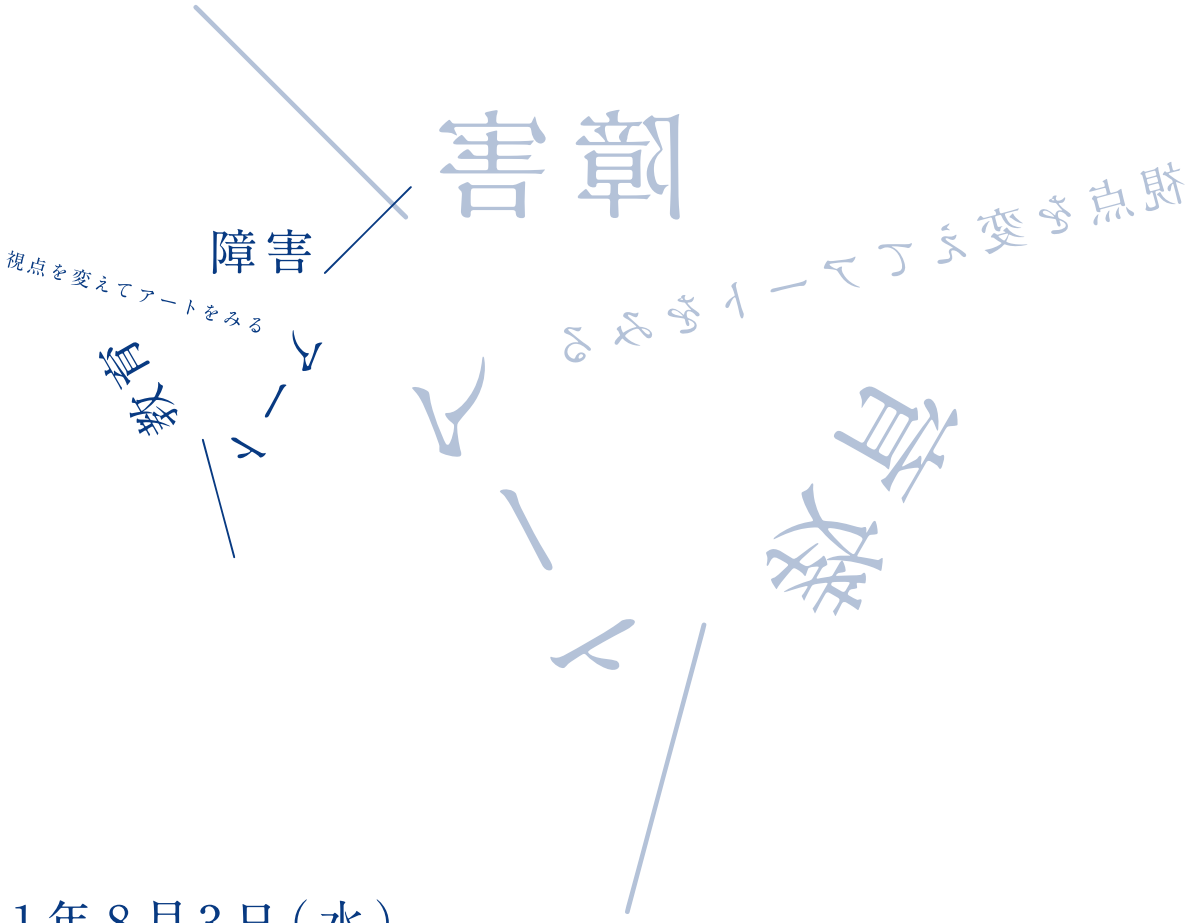
『視覚障害の脳科学的研究と美術教育』前田基成（女子美術大学芸術学部）西公美・渡邊奈菜（女子美術大学大学院美術研究科）

『アートの親和力 ― 認知症の予防自助にむけて』保高一仁（女子美術大学芸術学部）

『アートアクティビティ考 ― 社会との実際のつながりを求めて』鈴木理恵子（女子美術大学芸術学部／アートミーツケア学会）

『物づくりから学ぶこと』高野賢二（クラフト工房 La Mano／NPO法人 La Mano）

◎情報交換会　（16：40 ～）　参加無料



2011年8月3日（水）

国立オリンピック記念青少年総合センター

国際交流棟１階　国際会議室

東京都渋谷区代々木神園町 3-1 小田急線参宮橋駅下車徒歩７分

◎主催：女子美術大学・公益財団法人せたがや文化財団世田谷美術館　◎後援：東京都教育委員会

◎企画協力：NPO法人視覚障害者芸術活動推進委員会

◎対象：小学校の図画工作担当教員／中学校・高等学校の美術科担当教員／美術科教員を志望する学生／美術関係の大学教員等

◎問い合せ先：女子美術大学 教育支援センター tel.03-5340-4508　◎申込方法：女子美術大学ホームページ　http://www.joshibi.ac.jp